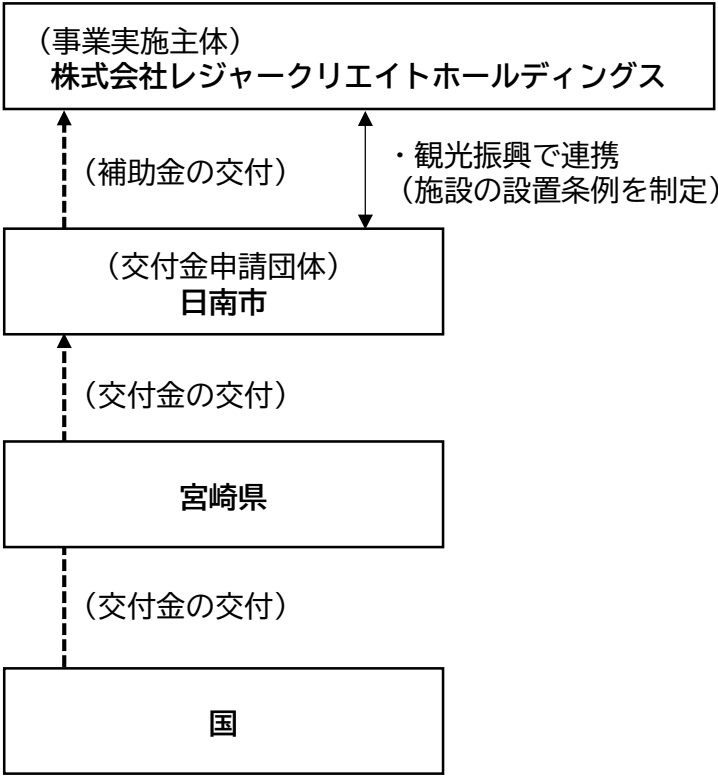


# 新しい地方経済・生活環境創生交付金事業【令和7年度】

No. 1

|  |   |  |             |                     |
|--|---|--|-------------|---------------------|
| <p>事業名</p>   | <p>南郷大島魅力創生 美食と癒しのヴィラリゾート整備事業</p>   | <p>☑ソフト事業<br/>☑拠点整備事業<br/>☑インフラ整備事業</p>  | <p>担当課</p>  | <p>未来創生課</p>        |
| <p>日南市まち・ひと・しごと創生総合戦略での位置づけ</p> <p>基本目標</p>  | <p>地域の資源をいかし、稼ぐことができるまち</p>   |  | <p>事業期間</p> | <p>令和7年度～令和11年度</p> |
| <p>事業の背景(課題)</p> <p>日南市の「第3期 日南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標のうち「地域の資源をいかし、稼ぐことができるまち」実現のため、「未来を切り拓く産業づくり戦略」として、観光分野においては、本市の魅力向上のため「自然や歴史的資源・文化遺産の活用による、魅力ある観光づくりの推進」を掲げ、観光入込客数(特にインバウンド)や市内宿泊者数の獲得、観光消費額の増加に向けた取組を進め、地域活性化を図ることとしている。</p> <p>これらの目標達成のため、本市固有の観光資源である離島「大島」において、民間事業者が行う、宿泊機能を備えた観光交流拠点施設の整備に対して公的に支援を行い、市の「新たな観光資源」を創出し、大島に宿泊施設を整備することで「島に泊まる特別感」を出し、宿泊を目的とした観光客の獲得を図る。</p>  | <p>事業推進体制</p> <p>※事業推進主体や委託先、再委託先、整備主体、施工業者等を含め、交付金事業を実施・執行する者の役割や関係性が分かるように記載すること。</p> |  <pre> graph TD     A[国] -- "(交付金の交付)" --&gt; B[宮崎県]     B -- "(交付金の交付)" --&gt; C["(交付金申請団体) 日南市"]     C -- "(補助金の交付)" --&gt; D["(事業実施主体) 株式会社レジャークリエイティブホールディングス"]     C &lt;--&gt;  "観光振興で連携 (施設の設置条例を制定)"  D     </pre> |             |                     |
| <p>事業の概要(令和7年度の取組内容)</p> <p>これまで積極的な利活用が図られていなかった離島「大島」に、民間事業者によりヴィラやグランピング等の宿泊施設やレストラン等からなる観光交流拠点施設を整備。施設では、太平洋を眺めながら食事を楽しむことができるレストラン、整備するヴィラ(宿泊施設)各棟にサウナを備えるほか、島内ほとんどのエリアが通信困難地域である大島において、施設にWi-Fi通信設備を整備し、利用者がWi-Fi通信を活用したワーケーションも可能な施設とするなど、高付加価値化にも取組む。</p> <p>また、観光交流拠点施設の整備に当たって、自然豊かな大島との調和を図るため、最低限の用地造成を行った上で、施設を整備することとしており、施設の維持・運営のため、施設管理者が施設間を移動するために必要な園内通路の整備を行うなど、利用者の満足度及び施設の魅力向上を図る。</p> <p>さらには、整備する施設の最寄り港である「小浜港」横に、ウッドデッキとグランピングテントを設置し、大島への来訪者の宿泊・休憩スペースとして活用することで、大島の魅力向上、来訪者の利便性の向上を図る。</p> <p><b>(整備する施設の概要)</b><br/>受付棟1棟、レストラン棟1棟、事務所棟1棟、ヴィラ(宿泊棟)7棟(Aタイプ:定員4人×2棟、Bタイプ:定員2名×5棟)、グランピング施設(3張)</p> <p>※令和7年度は「拠点整備事業」のみ実施。</p> |   |  |             |                     |

|                                   |         |         |      |         |     |      |  |                                  |
|-----------------------------------|---------|---------|------|---------|-----|------|--|----------------------------------|
| コスト<br>【交付金対象事業に要する費用(令和7年度決算見込)】 | 総事業費    | 財源内訳    |      |         |     |      | 令和7年度 決算見込の経費内訳  |                                  |
|                                   |         | 国庫支出金   | 県支出金 | 市債      | その他 | 一般財源 | 1 建物新築<br>(1) 建築本体工事 472,477千円<br>(2) 建築物と不可分な設備工事 165,237千円 | 2 設備整備・用地造成<br>(1) 用地造成 16,574千円 |
|                                   | 400,000 | 200,000 |      | 200,000 |     |      | 3 備品整備<br>(1) 備品整備 14,599千円<br>合計 668,887千円                  |                                  |

※上記のうち、交付対象事業経費は市が負担する400,000千円。残りの268,887千円は民間事業者負担。

| 本事業における重要業績評価指標(KPI)            |    |        |                  |        |        |        | 上段:目標値<br>下段:実績値 | KPIの目標値への達成状況に対する説明   |
|---------------------------------|----|--------|------------------|--------|--------|--------|------------------|---|
| 指標                              | 単位 | 事業開始前  | R7年度             | R8年度   | R9年度   | R10年度  | R11年度            |   |
| 市観光消費額                          | 億円 | 35.50  | 37.50<br>58.10   | 39.50  | 41.50  | 43.50  | 45.50            | <b>市観光消費額</b><br>→観光入込客数の増加に加え、物価高騰の影響による一人あたりの消費額も増加したことから、消費額が増額。       |
| 市観光入込客数                         | 万人 | 163.00 | 169.00<br>184.00 | 175.00 | 181.00 | 187.00 | 193.00           | <b>市観光入込客数</b><br>→5カ年をかけてコロナ禍前の水準を目指していたところ、東九州自動車道の開通等の効果もあり、来訪者が大幅に増加。 |
| 大島への入込客数<br>(整備する施設の<br>利用客数含む) | 人  | 6,527  | 6,527<br>12,585  | 9,327  | 9,427  | 9,827  | 9,827            | <b>大島への入込客数</b><br>→大島の認知度向上による大島観光客に加え、大島開発事業に係る工事関係者の訪問による増加。           |
| 大島への定住人口                        | 人  | 0      | 0<br>0           | 0      | 0      | 1      | 1                | <b>大島への定住人口</b><br>→民間事業者の施設管理者が、令和10年度以降に住み込む予定。                         |
| 整備する施設における雇用人数                  | 人  | 0      | 0<br>3           | 9      | 11     | 13     | 0                | <b>整備する施設における雇用人数</b><br>→施設開業準備のため1年前倒しで募集を開始し、3名雇用。うち2名は日南市への移住者。       |

**KPIの実績を踏まえた事業の今後の方針**

令和7年度末に施設が完成したばかりで、グランドオープンは令和8年夏頃を予定しているため、施設整備に伴うKPIへの影響は、現時点ではないものの、大島への入込客数を見ると、関心度は高まっていると考えられる。施設オープン後、整備された施設を活用し、大島への宿泊を伴う新たな観光客(高付加価値旅行者)を取り込み、整備する施設を拠点とした市内観光地を周遊する仕組みを構築し、滞在型観光の推進を図る。

日南市まち・ひと・しごと創生推進会議  
で出された意見等

来島者の実態把握と効果検証について

本事業を契機とした大島への関心度の高まりや、地元団体等による魅力発信イベントの効果もあり、一般の来島者も着実に増加している傾向が共有された一方、現在の訪問者の動向には施設整備に伴う工事関係者等の往来も含まれていることから、本事業による本来の観光誘客効果をより適切に検証するため、今後は一般観光客の推移をより実態に即した形で把握・推測していく必要がある。

今後の効果的な観光施策への展開について

実態に即した純粋な観光客の動向を把握し分析することは、本事業の成果を正しく評価するだけでなく、次に打つべき有効な観光施策や対策を立案していく上でも重要となるため、引き続きデータ収集の工夫に努め、今後の事業展開に活かしてほしい。



上記意見等に対する対応策等

大島への入込客数の把握に当たって、いただいた意見を踏まえ、今後は民間事業者等への聞き取りにより、一般観光客の状況も把握し、適切な観光誘客効果の検証に努め、今後の事業展開に生かしていきたい。

# 【事業概要】 南郷大島魅力創生 美食と癒しのヴィラリゾート整備事業

|  |   |   |        |   |          |  |   |
|--|---|---|--------|---|----------|--|---|
| 申請者  | 宮崎県日南市  |   |        |   |          | 初回採択回  | 令和7年1月募集  |
| 事業計画期間   | R7年度-R11年度  |   |        |   |          | 期間中の総事業費<br>(計画策定時点)   | 1,045,313千円   |
| 事業分野   | ソフト事業   | ✓ | 拠点整備事業 | ✓ | インフラ整備事業 | ✓  | 事業分野(大項目)<br>観光分野   |
| 目的・効果  | <p>・民間投資により、離島「大島」にヴィラやレストラン、グランピング施設からなるリゾート施設を整備し、市外からの来訪者の獲得、市内観光拠点への周遊促進により、観光消費額及び観光入込客数の増加を図る。</p>  |   |        |   |          |  |   |
| 事業概要・<br>主な経費<br><small>※経費内訳はR8年度事業費</small>            | <p><b>【事業概要】</b><br/>民間投資により、離島「大島」に宿泊機能を備えたリゾート施設を整備するほか、島内散策を促進するためのアプリ開発等により、宿泊を伴う観光客の獲得、さらには市内他の観光拠点への周遊促進を図るとともに、来訪者の利便性向上のための市道整備を行う。</p>   |   |        |   |          |  |   |
|  | <p><b>【拠点整備事業経費】(R7年度)</b><br/>○大島にヴィラやレストラン、グランピング施設等を整備<br/>・施設整備 (計画) 747,313千円 / (実績) 668,887千円</p> <p>※ソフト事業、インフラ整備事業はR8年度以降に実施<br/><b>【ソフト事業】(R8年度～R10年度)</b><br/>○南郷大島魅力創生 自然満喫アクティビティ事業<br/><b>【インフラ整備事業経費】(R8年度～R11年度)</b><br/>○大島内の市道整備</p> |   |        |   |          |  |   |
| 主なKPI<br><small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <p>①地域における観光消費額 (+10億円)<br/>②地域への観光入込客数 (+30万人)<br/>③大島への入込客数 (+3,300人)<br/>④大島の定住人口 (+1人)</p>  |   |        |   |          | URL<br><small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>                   | <a href="https://www.city.nichinan.lg.jp/so-shikikarasagasu/miraisoseika/2/5/6315.html">https://www.city.nichinan.lg.jp/so-shikikarasagasu/miraisoseika/2/5/6315.html</a> |

# 【完成した施設の状況】 南郷大島魅力創生 美食と癒しのヴィラリゾート整備事業事業

令和8年3月30日撮影

